

2015年3月30日

2014年度 物理情報システム専修 学位授与式 式辞

専修主任 足立修一

みなさん、こんにちは、

修士号の学位授与、大変おめでとうございます。

物理情報システム専修を代表して、あいさつさせていただきます。

何名かは後期博士課程に進学されますが、ほとんどの方は今日、慶應を卒業されて社会に旅立たれることと思います。その意味で、今日は本当にみなさんが慶應を卒業される卒業式になります。学部ときの卒業式とちょっと意味が違い、みなさんの人生にとって大きな節目となる日になるでしょう。

学位記を授与されたみなさん、慶應ご卒業おめでとうございます。

そして、学生を支えていただいたご家族のみなさま、本日は誠におめでとうございます。

旅立つみなさんに長いご挨拶は無用なので、今日は1点だけお話ししたいことがあります。

福澤先生の書かれたものの中に、「慶應義塾の目的」と呼ばれる有名な文章があります。その中の象徴的な言葉は、「気品の泉源、智徳の模範をもって社会の先導者たらんことを欲するものなり」でしょう。

慶應義塾では、みなさんには「社会の先導者」、すなわち、社会のリーダーになってもらいたいと願っているわけです。願っているのは慶應だけではなく、おそらくみなさんが入社される会社においても、将来、みなさんに会社を引っ張っていくリーダーになってほし

いと思っているでしょう。

先導者に必要な能力はたくさんあると思いますが、今日、私は、その中の重要な能力として「国語力」を強調したいと思います。これまでの私の経験からみて、世の中を動かしている先導者の多くは、文章を書く能力に長けており、しかも短時間でそれができる方が多いような気がしています。

それではなぜ文章を書かなければいけないのでしょうか？

その一番大きな理由は、文章は、その場にはいない人、あるいはその時代にはいない人にも、きちんと情報を伝えるための最も強力な手段であるからです。時空間を超えて理解されるためには、誰にでもわかる文章を書かなければならないのです。

特に、われわれ理科系の場合、科学的な事実をきちんと伝えるために論文を書きます。そのおかげで、たとえば、制御理論の最初の論文とされる 1868 年に Proceedings of the Royal Society に発表された J.C.Maxwell の On Governors (ガバナについて) をいまでもインターネットを使えば手軽に入手でき、読むことができるのです。

もしかしたら国語や英語が苦手な方で理科系に進学された方がいらっしゃるかもしれませんが、結局、一番大切なのは語学、すなわち、国語力、そして、英語力なのです。

みなさんは、ツイッターや LINE, FB など短文を書くことは非常に得意でしょう。そこで書かれる文章は主に「ともだち」や「仲間」に向けたもので、以心伝心の世界です。ですから、「あけおめ」とか「はぴば」で通じるのです。しかし、残念ながらこれらは時空間を超えて理解されるかということ、おそらくその答えは No でしょう。やはり、きちんと論旨の通った文章を書かなければならないのです。

それでは、国語力を高めるためにはどうすればよいのでしょうか？

3点、ポイントだけお話しします。

- まずは、よい本を読んでください。よい日本語、よい英語に触れてください。これは最低限の必要条件です。しかし、本を読めば文章がうまくなるかというと、それだけでは足りません。
- つぎに、文章を書いてください。
  - 最初は、消しゴムを使わずに、手書をお勧めします。
  - パソコンでコピペをしても国語力はまったく向上しません。

スポーツを経験されたことがある人だったら良くわかると思いますが、日々の基本的なトレーニングをきちんと行わないと、絶対に結果を残すことができません。学問もスポーツと一緒に、基礎トレーニングが一番大事なのです。

ときどき例外がありますが、ほとんどの優秀な人はその陰ですさまじい努力をしていることを忘れないでください。白鳥は優雅に泳いでいるように見えますが、その水面下では、ジタバタと必死に足を動かしていると聞いたことがあります。

- 最後に、レトリックのような作文技術を学んでください。

「レトリック (rhetoric)」とは、修辞学とも言われますが、オックスフォード英語辞典の定義の一つを紹介しましょう。

『他人を説得したり、感化したりするために言葉を使いこなす技術。自らの思想を巧みに表現するために、話し手や書き手が従う一つの規則』

レトリックを学ぶと、なぜ段落（パラグラフ）が必要なのか、文章をどのように組み立て

ていけばよいのかを理解することができるでしょう。これを知っているかいないかで、文章のわかりやすさがまったく違ってきます。だまされたと思って、レトリックを勉強してみてください。

2年前の学部卒業式の日、桜は満開でした。

そして、今日大学院の卒業式も桜は満開で、みなさんを祝福しています。みなさんの未来は希望に満ちています。

本日はご卒業、誠におめでとうございます。